<別添> 起業段階からのインキュベーションを通じた日本の次世代産業の創出・育成並びにベンチャーエコシステムの拡大再生産を狙うベンチャーキャピタルファンド「インキュベイトファンド3号投資事業有限責任組合」に対する戦略的LP投資を決定



投資対象:インキュベイトファンド株式会社(「IF」)が新たに組成・運営するファンド、インキュベイトファンド3号投資事業有限責任組合 に対する戦略的LP投資

事業内容:起業段階からのインキュベーションを通じた日本の次世代産業の創出・育成並びにベンチャーエコシステムの拡大再生産

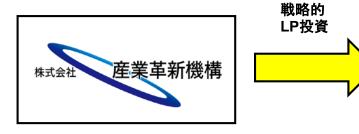
を狙うベンチャー投資事業

支援決定金額:50億円(上限、IFが組成・運営するファンドに対する戦略的LP投資)

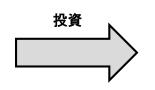
支援決定公表日:2015年1月5日



新たに組成・運営



ヤフー(株)、(株) 三井住友銀行、 Tencent Holdings(※)、セガサ ミーホールディングス(株)、(株)東京 放送ホールディングス(※)、(株)ミク シィ、(株)日本政策投資銀行(※)、 その他個人投資家等



(※表記会社が運営/管理するファンド又はSPC等)

## インキュベイトファンド3号 投資事業有限責任組合

- 起業段階からのインキュベーションでの実績を持つIFと、事業会 社並びにINCJの協業により、日本の次世代産業の創出・育成並 びにベンチャーエコシステムの拡大再生産を狙うVCファンド
- 有能な人材へのアプローチや有望な起業テーマを探る議論を通じて、新たな起業スタイルを創出。創業段階から相当額の投資実行を通じて、グローバルスケールを狙うベンチャー企業の垂直立上げを図る
- 投資先に対して、創業期から拡大期まで経営者のパートナー/ メンターとしてのサポート体制
- 本ファンドへの戦略的LP投資を通じ、創業段階からの垂直立上げを促進することに加え、リードインベスターとしての役割を発揮し、充分なリスクマネー供給と適切な創業支援を担うことのできるベンチャーキャピタル及びベンチャーキャピタリストのより一層の創出を狙う
- 日本の成長を支えるエコシステムの構成主体である事業会社に対して、継続的なイノベーションの基盤を、再現性と循環性のある形で厚く豊かにすることを目指す

Copyright © 2014 Innovation Network Corporation of Japan All Rights Reserved.